

24hour can you keep your ...

多分野キュレーターが仕掛ける

24 時間ぶっ続けの

*Live/Performance experience*

**24HOURS LIVE+PERFORMANCE EXPERIENCE**

**24L/P - MID RAW -**

**2012 年 2 月 17 日（金） 18:00～2 月 18 日（土） 18:00**

**会場：象の鼻テラス**

231-0002 横浜市中区海岸通 1 丁目 045-661-0602

アクセス： みなとみらい線「日本大通り駅」1 番出口より徒歩約 3 分

ルフトツークは、ダンス／パフォーマンス分野でのプロデュース、ディレクション、映像システム、デザインと、幅広く舞台芸術の現場に携わってきました。これらの経験と距離、リアルな日本のパフォーマンスの現場をより多くの人たちに体験してほしいという願いをずっと持ち続け活動を続けています。

『**24L/P - MID RAW -**』では“Live”=生きている、生活する+”Performance”=行動、実行、公演。2つのキーワードを併せ持った Live Performance と呼ばれるアートは世界中で既存の枠組みを取り壊し、再構築しながら、様々なかたちで展開されています。それはまさに、生きていることのパフォーマンスに他ならないものと言えるでしょう。

象の鼻という開放的で公共性を備えた超発信基地的空間から発信される「今を生きる」パフォーマンスを実施、クロス・ジャンルのキュレーターが選ぶ「これもある」という新たなクリエイティビティ、その「状況」自体を紹介し、表現の多様性自体を押し広げ、また各ジャンルにいた観客層へ新しい視点を提案するイベント、24 時間ぶっ続けの Live Performance Experience をお送り致します。

舞台への新しい入口として、このイベントのリリースを告知させていただくことと同時に是非取材、お問い合わせいただければ幸いです。

■本件に対するお問い合わせ、資料請求先  
ルフトツーク

東京都港区港南 3-5-24 1F 03.6718.4911

<http://www.luftzug.net/24lp/> 24@luftzug.net

担当：遠藤豊

◎ゲストキュレーター

・岡崎松恵 (NPO 法人 Offsite Dance Project)

1987年11月に開設した公設民営の小劇場「ST スポット」の館長に就任し、若手アーティストの支援と創造環境整備に力を注ぐ。2004年1月「BankART 1929」に移り、2006年3月まで館長を務める。2008年3月舞台芸術の企画制作を手がける制作オフィス[Zebra]を立ち上げ、劇場外のプロジェクトに特化した「Offsite Dance Project」を開始。NPO 法人 ST スポット横浜理事。 <http://www.offsite-dance.jp/>

・倉持政晴 (uplink factory)

1975年大阪生まれ。1999年より渋谷のスペース「UPLINK FACTORY」の会場運営を担う。『根本敬の映像夜間中学』『五所純子のド評』『酒とノイズ』『BLANK MUSEUM』などを企画する。uplink factoryにて10年以上ブッキングや企画、制作に携わり、独自の視点からセレクトされたカルチャーの見届け役として活動を続けている。

・永井祐介 (VACANT 代表)

04年、ロンドン留学時代にファインアートを専攻。帰国後の09年、「第一回 littlemoreBCCKS 写真集公募展」大賞を受賞し、『varnish and mortar』を出版。同年、フリースペース「VACANT」を立ち上げる。 <http://www.n0idea.com/vacant/>

・喪服ちゃん ((株) モエ・ジャパン代表取締役)

秋葉原にて萌え系ライブ&バー「ディアステージ」とアニソン DJ バー「MOGRA」を運営する、株式会社モエ・ジャパン代表取締役社長。3歳からピアノを始め、国立音楽大学附属音楽高校ピアノ科にてクラシックピアノを学んだ後、東京芸術大学音楽学部音楽環境創造科にて様々な音楽に触れる。結果、なぜかアニソンに目覚める。その後、ニート期間をはさみつつ数ヶ月ごとに様々な職を転々とする。結果、秋葉原に漂流。アイドルとヲタクに囲まれた楽しい日々を過ごしている。

・遠藤豊 (ルフトツーク代表取締役)

コンテンポラリーダンスを中心に、音楽、映像、デザイン、コンピューターテクノロジーとの関わりを独自に作り出す。02年以降はアートディレクター、プロデューサー、テクニカルコーディネーターとして様々な分野の企画に携わる。05年トランスボーダーな表現と創造的なディレクションを行うための意思としてインディペンデント・プロダクション、有限会社ルフトツークを設立。2012年ルフトツーク・ヨーロッパをアムステルダムに設立。表現と技術、環境の融合を目指しクロスオーバーな活動を続ける。

◆開催概要◆

会期：2012年2月17日（金）18:00～18日（土）18:00 24時間

会場：象の鼻テラス

231-0002 横浜市中区海岸通1丁目 045-661-0602

アクセス：みなとみらい線「日本大通り駅」1番出口より徒歩約3分

料金：

17日18:00～18日10:00 Entrance 1,800yen

18日10:00～ Entrance Free

※TPAM特典：TPAMパスホルダーをお持ちの方はフリーでお入りいただけます。

主催：ルフトツーク、TPAM 協力：象の鼻テラス

プログラム（※詳細は随時ウェブサイトにて更新）

岡崎松恵（NPO 法人 Offsite Dance Project）ディレクション

「We dance」番外編／英語タイトル：”We dance” spinoff

2/17

21:00-21:30 川口隆夫

22:00-22:30 白神ももこ／東野祥子

遠藤豊ディレクション

コスモポ

2/17

21:30-22:00 クリウイムバアニー

2/18

17:00-18:00 未来.CO（磯島未来）

時間未定

トチアキタイヨウ

メガネ

GINGA（レーベル）

ほか

他キュレーターによる企画随時公開

### 川口隆夫（ダンサー／パフォーマー）

1991年より吉福敦子らとATA DANCEを立ち上げ、ダンスを始める。96年より「ダムタイプ」に参加。並行してソロパフォーマンス。2003年以降は音楽とアートの領域をまたぐアーティストとのコラボレーションを、2008年5月からは「自分について語る」をテーマに『a perfect life』シリーズを展開中。ジャンルに囚われず、常に新しい表現方法やテーマを模索するパフォーマンス作品を目指している。主な作品に『ディケノヴェス』（2003）、『D.D.D.』（2004）、『グッド・ラック』（2008）。他に2007年より藤本隆行（ダムタイプ）、白井剛（AbST）、rhyzomatiksのメンバーとともに『true—本当のこと』。香港のディック・ウォン、映画監督の今泉浩一とともに『Tri\_K』（2010）、真鍋大度らと『TABLEMIND』（2011）など。  
<http://kawaguchitakao.com/>

### 白神ももこ（振付家・ダンサー）

東京生まれ、東京育ち。幼い頃から習っていたバレエは大好きだったが、次第に妄想と現実の差にコンプレックスを抱き、その反動かダンス作品を作るようになる。自ら主宰するモモンガ・コンプレックスでは、ダンス・パフォーマンス的グループと名づけて、ダンス？な活動を通して世界の端っこに焦点をあてる。2008年より富士見市民文化会館キラリ☆ふじみのレジデンスカンパニーとして活動。2009年、キレなかった14才・りたーんずに演出家として参加。『すご、くない。』を発表。無意味・無駄を積極的に取り入れユニークな空間を醸し出す振付・演出には定評があり、カンパニー活動の他にワークショップや演劇作品への振付など多方面で活躍中。

### 東野祥子（振付家・ダンサー）

音楽家／映像作家／美術家／デザイナーなどが在籍するDance Company BABY-Qを主宰。劇場やオルタナティブスペースにて数々の作品を発表し、国内はもとより、海外などでも招聘され高い評価を受けている。ソロダンサーとしても即興ミュージシャンとセッションを展開。スタジオ「BABY-Q Dance Lab」を運営し、人材育成を行う。学校教育プログラムでの指導やイベントなども行う。受賞歴多数あり。  
<http://www.baby-q.org/>

### クリウムバアニー

だんすかんぱにー。

女体の動きを妄想的視点（＝男子）およびラブリー視点（＝女子）の両極から捉え、果てなく行き違う2つのベクトルの交錯点にある夢と現実と虚無をポップに描き出す。個々のもつ女体独自の動きやしぐさ、毒味などをちりばめ、無防備に舞っては時にだらりとした空気感を醸し出し、瞬く間に観るものをクリウムワールドへと引き込み、現在中毒者蔓延中。

## 未来.Co (磯島未来)

青森県八戸市生まれ。モダンダンスを中村美枝子に習い、上京を機に「黒沢美香&ダンサーズ」各公演に参加。その後、ダンスユニット「ピンク」を結成、国内外 11 都市にて作品を発表。

日本女子体育大学舞踊学専攻卒業、ソロ活動開始。

2008 年、文化庁在外研修員としてドイツ・ベルリンに 2 年滞在。自身の作品を 3 作品発表、他作品にも出演し研修を終え 2010 年秋に帰国。

2011 年、「未来.Co」を立ち上げ新しい活動を展開させる。

## メガネ

オルタナティブポールダンサー/衣装作家

既存のポールダンスの枠からはみ出したオルタナティブポールダンサー。性の対象となり得るポールダンスというジャンルにおいて、メガネという芸名、自作の異色なコスチューム…個人の情報を極力排除したその姿で、観る者の妄想を掻き立て、アグレッシブかつセクシーな、パフォーマンスを行う。

また、世界初!?, 発電ポールを考案し、ダンスでエネルギーを作る「Energy of dance」など、一線を画す表現方法でポールダンスを発表している。2012 年「第 15 回 岡本太郎現代芸術賞」にて岡本太郎賞特別賞受賞。

ほかぞくぞく!

